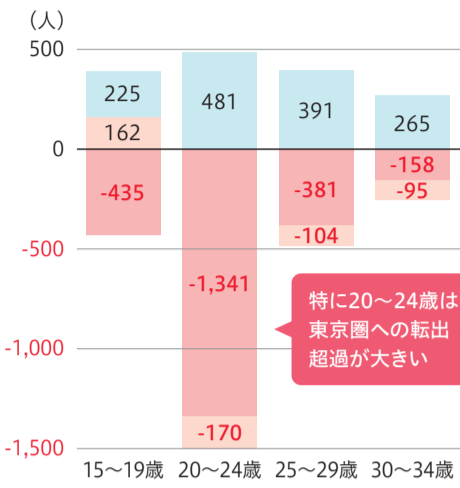
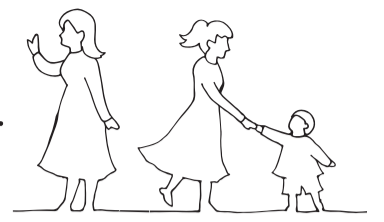


# キーパーソンは若い世代 新潟市の目指す未来



2019年の年齢別転出入者総数 (抜粋)

グラフ内の数字は、「下囲み内の地域から新潟市に転入した人数」と「新潟市から下囲み内の地域に転出した人数」の差

東京圏  
東京圏以外の県外  
県内他市町村

(出典)総務省「住民基本台帳人口移動報告」 ※日本人のみ

新潟市の人口減少の主要因としては、少子高齢化と若い世代の市外への転出が挙げられます。年齢別では、大学や専門学校などを卒業し就職をする層である20～24歳の市外転出者数が男

人口が減ると、さまざまな問題が起こります。特に若い世代の減少は、労働力や地域活動の担い手不足、地域経済の縮小など、企業活動や市民生活に大きな影響をもたらします。

今、日本は人口減少の時代を迎えています。新潟市でも人口減少が続いており、このままの傾向が続くと、2045年には市内の人口は60万人台に減少すると推計されています。

## 新潟市の人口減少



政策調整課 倉地

## 人口減少を和らげるために

女共に最も多く、中でも東京圏への転出超過が目立ちます。

※東京都、埼玉・千葉・神奈川県

地域を次世代に引き継ぐため、若い世代の市内への定着を図っていくことが大切です。若い世代が新潟市にとどまったり、またいったん市外に出ても再び帰って来たりと、新潟市を選んでももらえるように環境を整えていきます。そして多くの人が新潟市で子どもを産み育てていくようになれば、少子化対策にもつながると考えています。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響とICTの発達により、テレワークをする人が増えていきます。自分の暮らしを見つめ直し、過密な東京圏から地方への移住を検討する人も多く、テレワークで仕事を続けながら住まいを新潟市に移す人もいます。このような働き方や暮らし方の変化に対応し、新潟市が持つさまざまな強みを生かしながら、移住・定住への支援をはじめ、テレワークの推進や都心エリアにいたがた2km<sup>キロ</sup>の新しいまちづくりなどの施策を進めていきます。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響とICTの発達により、テレワークをする人が増えていきます。自分の暮らしを見つめ直し、過密な東京圏から地方への移住を検討する人も多く、テレワークで仕事を続けながら住まいを新潟市に移す人もいます。このような働き方や暮らし方の変化に対応し、新潟市が持つさまざまな強みを生かしながら、移住・定住への支援をはじめ、テレワークの推進や都心エリアにいたがた2km<sup>キロ</sup>の新しいまちづくりなどの施策を進めていきます。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響とICTの発達により、テレワークをする人が増えていきます。自分の暮らしを見つめ直し、過密な東京圏から地方への移住を検討する人も多く、テレワークで仕事を続けながら住まいを新潟市に移す人もいます。このような働き方や暮らし方の変化に対応し、新潟市が持つさまざまな強みを生かしながら、移住・定住への支援をはじめ、テレワークの推進や都心エリアにいたがた2km<sup>キロ</sup>の新しいまちづくりなどの施策を進めていきます。

## 新潟市が目指す将来像

新潟市は、人口減少を和らげながら人口減少社会に適応し、市民一人一人が住み続けたいと感じるまち、人を引き付けるまちを目指します。

そのための計画として、「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。この計画では基本目標「下記事」を掲げ、これに向けた施策を令和3年度予算に反映させるなど、地域経済の活性化と人口減少対策に取り組んでいきます。

第2期総合戦略の目指すまち

将来にわたって活力ある

# 住みよいまち 暮らしたいまち 新潟

市民の皆さんをはじめ、産業界や教育機関、メディア、NPOなどの協働で計画を推進し、ウィズコロナ・ポストコロナの社会環境に対応しながら施策を展開します。



Point! 新潟の強みを生かした産業で経済を活性化

- 地域企業の経営力の強化
- 新たなビジネスや成長産業の創出、育成
- 豊富な田園資源を生かしたもうかる農業の実現

Point! 新しい人の流れと交流を生み出す

- 多様な支援による定住の促進、関係人口<sup>※</sup>の創出
- 新潟市と継続的に関わる人
- 交流人口の回復、拡大



Point! 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- 結婚、出産、子育てへの切れ目ない支援
- 仕事と生活の調和の実現
- これからの社会をたくましく生き抜く力の育成

Point! 誰もが安心して暮らせる魅力あるまち

- 多様な人々がつながりを持ち、いきいきと暮らせる地域社会の形成
- 持続可能な都市経営
- 都市機能の充実と拠点性の向上

Point! 誰もが安心して暮らせる魅力あるまち

- 多様な人々がつながりを持ち、いきいきと暮らせる地域社会の形成
- 持続可能な都市経営
- 都市機能の充実と拠点性の向上

「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、詳しくは新潟市ホームページに掲載しています。

スマートフォンはこちらから

▶新潟市ホームページから まち・ひと・しごと 総合戦略 検索